

担い手確保・経営強化支援事業成果目標の達成状況等について  
(平成29年度補正予算分)

平成30年度に事業を実施した2地区の成果目標に係る令和2年度の達成状況は以下のとおりです。

(単位:経営体、%)

成果目標項目	目標年度 (令和2年度)	目標達成状況 (上段:計画、下段:実績)		令和2年度の達成状況 (%)
		令和2年度		
必須目標	① 付加価値額の拡大		.....	
	② 売上高の拡大	5	5 3	60%
	③ 経営コストの縮減		.....	
選択目標	④ 経営面積の拡大	5	5 4	80%
	⑤ 農業の6次産業化		.....	
	⑥ 農産物の高付加価値化	1	1 1	100%
	⑦ 経営の効率化		.....	
	⑧ 耕作放棄地の解消		.....	
	⑨ 農業経営の複合化		.....	
	⑩ 農業経営の法人化	1	1 1	100%
	⑪ 雇用		.....	

◆達成状況に関する本県の対応

令和2年度を目標年度とした2地区について事業評価した結果、1地区が目標未達成となった。  
目標未達成の要因は、  
①付加価値の拡大について・・・キャベツの出荷時期の集中による相場下落と出荷の制限  
②栽培面積の拡大について・・・農地の集約化による拡大を進めているが、コロナによる販売先(飲食店)の需要が減少し経営規模を調整したため  
今後に向けての対応策は、  
①付加価値の拡大について・・・出荷時期の分散など実需者ニーズに即した栽培体系とする。  
②栽培面積の拡大について・・・近隣の農地所有者と調整し、規模拡大する。  
県としても、早期に目標を達成し、事業効果が発現できるよう、適宜、進捗状況を確認していく。